

広報 いまべつ

平成20年
2月号
523

町文化賞・スポーツ賞授与式	1
町の話	2
お知らせ	3
イマダス・町の宝	6

発行/青森県今別町 編集/総務課企画担当 ☎ 0174(35)2001 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.imabetsunet.pref.aomori.jp>

平成19年今別町文化賞・スポーツ賞授与式

～町の名誉と誇りに各賞を贈る～

平成19年今別町文化賞・スポーツ賞授与式が、1月24日中央公民館で行われました。文化賞には、故・阿部正氏がねぶた絵師として長年、町内会や子ども会、各地域などにねぶた絵の提供をして、町の文化の向上に寄与した功績が認められました。

また、昨年年秋田県で開催された国民体育大会において、フェンシング（エペ団体）競技で4位に輝いた、町フェンシングクラブ所属の阿部秀嗣さん、大馬匡さんと大馬義明さん（専修大）などがスポーツ賞を受賞しました。

授与式では、小鹿町長がこの記念すべき節目を契機に、受賞された方々には、今後モ町のリーダー、他の模範として更なる活躍をご期待申し上げます」と祝辞を述べました。

受賞者を代表して、相内大海さん（青工3年）が「今後もますます勉学に励み、スポーツ及び文化活動の振興に努力していきます」とお礼を述べました。



平成19年、文化賞・スポーツ賞を受賞された方々。

【文化賞】

故 阿部 正 ・ねぶた絵師 . . . 後 町

【文化奨励賞】

相内大海（青森工建築科3年） . . . 二 股
伊藤 俊（今別中3年） . . . 西 田
山田沙紀（今別中3年） . . . 奥 平
相内千穂（今別中2年） . . . 大 川
大澤美穂（今別中2年） . . . 関 口

【スポーツ賞】

《フェンシング》

澤田悠太（今別中2年） . . . 山 崎
猪ノ口貴史（青北今別校舎1年） . . . 後 町
澤田大樹（青北今別校舎1年） . . . 山 崎
神 正信（青北今別校舎3年） . . . 奥 平
下川英知（青北今別校舎3年） . . . 山 崎
相内秀紀（青北今別校舎3年） . . . 二 股
三國千種（青北今別校舎2年） . . . 八 幡
嶋中智慧（青森北2年） . . . 後 町
阿部秀嗣（今別FC） . . . 逗 子
大馬 匡（今別FC） . . . 西 田
大馬義明（専修大学） . . . 西 田

《陸上》

川村一友 . . . 浜 名

【スポーツ奨励賞】

《ソフトテニス》

川村茉以（今別中3年） . . . 浜 名
相内鮎佳（今別中3年） . . . 西 田

【少年スポーツ賞】

《フェンシング》

川村紘平（今別小3年） . . . 浜 名
田中深雪（今別小3年） . . . 奥 平

今別かっちゃんの味自慢・うで自慢

第13回元気なかつちやの味自慢・うで自慢が1月18日、19日の両日、県観光物産館アスパムイベントホールで、東青地区の特産品販売が行われ、2000人を超える人が訪れました。当町からは、大川平加工グループ（代表 小鹿久子）、ザ・あっぱるズ（代表 間山ちよ）、農協婦人部（代表 川村弘江）の3グループが参加し、町の特産物を使用した独自の加工食品など、準備した販売品はほとんど完売し、会場は多くの来場者で賑わいました。



元気なかつちやの味自慢・うで自慢で町の特産加工品を販売！今別のかっちゃんも、沢山の特産品を販売しました。

第22回今別町ふれあい福祉スポーツ大会開催

今別町社会福祉協議会主催「ふれあいスポーツ大会」が、1月18日今別中学校体育館で開催されました。

大会には町内老人クラブやかもめ作業所、今別中1・2年生など全8チーム約150人が各競技で汗を流しました。

参加者が一番苦戦したゲート通しレースでは、中学生が、慣れない手つきで悪戦苦闘を繰り返していました。

参加者は交流を深めながら共に8種目の競技を楽しんでいました。「大会結果は次のとおりです」

優勝 八幡町・身障チーム

準優勝 高砂チーム

第3位 福寿会

敢闘賞 工藤 有美子

技能賞 木村 清次

殊勲賞 菅原 束



見てないで、入れた方が！



年を感じさせない大変機敏なスタートダッシュです！



ゲート通しレース通過できたでしょうか？



思いっきり伸びて！早くボールを！



輪なげは入るかな？第1投目、どうか！

荒馬っ子スクール「スキー教室」 元気に初滑り！スキーを楽しむ



スキーを楽しむ子どもたち！
うまくなったかな？

1月6日、教育委員会主催の荒馬っ子スクール「スキー教室」が鱒ヶ沢スキー場で行われました。
このスキー教室は、子どもたちの自主性や協調性を養うとともに、丈夫な体づくりを目的に毎年開催されています。
参加した子どもたちのほとんどが初滑りで、中には2年ぶりにスキーを滑った子どもなど、最初はなかなか上手に滑れない子どもたちも、時間がたちスキーに慣れてくると、寒さを忘れてスキーを楽しんでいました。
当日は天気も良く、参加した子どもたちは「また来たいな」「今度はもっとうまく滑りたい」などと思いつきりスキー教室を楽しみました。

「竜飛今別漁協」 誕生

平成20年1月1日に「竜飛今別漁協」が誕生しました。
新漁協は、竜飛漁協と今別町西部、東部漁協の3漁協が合併したもので、県から昨年12月26日に合併認可指令書が交付されました。
西部漁協で行われた交付式では、県農林水産部柘木田善治水産振興課長から宮本石雄新組合長へ合併認可指令書が手渡されました。
宮本組合長は「新しい組合を盛り上げるためにも、一丸となって頑張っていきたい」と抱負を語っていました。



認可指令書を受け取る
宮本組合長

町民の健康づくり 県知事表彰受賞

1月11日、青森県庁内において、平成19年度青森県健康づくり事業功労知事表彰式が行われ、本郷まつ子さん（大川平）が表彰されました。
本郷さんは、長年にわたり町の保健協力員や健康づくり推進協議会委員として、町民の健康づくりなど積極的に取り組み、その活動の功績が認められて、この度、青森県健康づくり事業功労賞知事表彰を受賞されました。



知事表彰を受賞した本郷まつ子さん！

教育委員長及び 委員長職務代理者選任

任期満了に伴う教育委員長及び委員長職務代理者が選任されましたのでお知らせします。

- 委員長
相内 利 男（再任）
- 委員長職務代理者
田 邊 春 作（再任）

※任期は平成19年12月27日から平成20年12月26日まで。

役場は今

第4回目は産業建設課長より主な業務についてお話ししていただきました。

産業建設課・水道課について紹介します。

産業建設課は、産業担当、農業委員会、建設担当で組織されています。

それでは、各担当ごとの主な業務を紹介します。

はじめに、産業担当の農業では、町の農業振興を図る農政総合審議会を基に、稲作振興計画、畑作、花きなどの営農指導、通年農業の研究、生産施設の管理、食の安心・安全、中山間直接支払制度、また畜産振興では特別導入事業、牧場維持管理などの業務をしています。

林業では、林業振興計画、町有林・部分林・官公造林の管理育成、緑化推進、鳥獣保護などの業務をしています。



水産業では、水産振興事業でなまこ、もずく、内水面漁業などの振興、また漁港漁場整備事業で漁港施設整備などの業務をしています。

また、荒馬の里体験農園や活性化センター、農村公園の管理もしていますので、農園や活性化センター内の加工施設（有料）をお気軽にご利用下さるようお願いいたします。

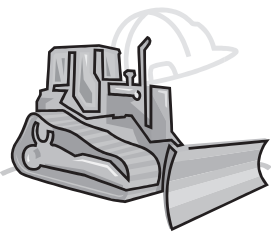
次に農業委員会の業務は、農地の正確な情報を把握するため、

農地基本台帳整備、農業者の老後の安定と福祉向上及び担い手確保の目的である農業者年金業務があります。

また、農地法第3条による農地等の売買・貸借、農地法第4条による農地所有者が農地を農地以外に転用する場合、農地法第5条による農地を持たない人が農地を買ったり、借りたりして転用する場合は、原則として農業委員会を経由して知事の許可、面積によっては農林水産大臣の許可が必要となり、許可を受ける場合は相当の期間がかかりますので、その辺を考慮して申請して下さいようお願いいたします。



次に建設担当の業務は、町の建設事業の計画及び事業の監督、国道・県道・河川・急傾斜地などの整備要望と県の事業への協力、町・県関係の工務の苦情処理、町道・側溝・水路の維持管理、公共災害・農業災害の復旧計画、町道の認定・廃止に係る道路台帳整備、道路



占用許可及び幅員証明、建築確認申請・工事届受付、指名願受受理、事業に伴う用地買収、町営住宅管理、除排雪事業入札執行・契約などの業務をしています。

平成18年度から町道部分の融雪溝整備を行っており、この側溝は少量の水を溜めて雪をかして流す方法なので、雪の投げ方など町民の皆さんの協力なしでは効果がでませんのでご協力をお願いします。

次に水道課の業務は町民の皆さんに安心安全な水を供給するため、水道事業計画の策定、三箇所ある浄水場施設維持管理のため毎日巡回しています。

毎戸の水道料メーター検針、水質検査、ろ過池清掃、水道用水確保のため水源地清掃、業務統計調査などの業務をしています。

町の各浄水場施設は、老朽化による機器の故障、特に大雨による濁度対策などに苦慮している状況ですが、水道は町民の生活及び生命の源でありますので、今後も24時間体制を通して安心して飲める水道水を供給してまいります。



「ねんきん特別便」出張相談

ねんきん特別便に関するご相談にお答えするため、次の日程で出張相談所を開設することといたしましたので、ご来場をお待ちしております。

日時 1回目 平成20年2月22日(金)
2回目 平成20年3月12日(水)
時間 11:00~15:30

会場 今別町中央公民館(和室)

対象者 社会保険庁から青色の封筒(特別便)が送付されている年金受給者の方。

◆おこしの際は、次のものをお持ちください

- ねんきん特別便年金記録のお知らせ。
- 年金加入記録照会票
 - 「確認はがき」は切り離さずお持ちください。
 - 記録の訂正が必要な場合は、事前にその内容を「年金加入記録照会票」へ詳細にご記入ください。
- 年金手帳など年金番号の記載されたもの。年金を受給中の方は、「年金証書」と「印鑑」もお持ちください。代理の方がおこしのときは、「依頼状」が必要となります。(依頼状は、役場の国民年金窓口にて備えてあります。お問い合わせ先 町民福祉課町民担当 電話 35-2001)

平成20年度、今別小学校新入学児童を紹介します。

もうすぐ1年生

1月10日現在の住民基本台帳より (敬称略)

- | | | | | | |
|------|-----|------|-----|-------|------|
| あおた | いぶき | かみやま | れん | はだけやま | たくと |
| ・太田 | 和吹 | ・上山 | 蓮 | ・畠山 | 拓斗 |
| わじま | りん | いりえ | まなと | みうら | ふよう |
| ・和島 | 凜 | ・入江 | 真翔 | ・三浦 | 芙蓉 |
| あいうち | なつき | あいうち | りな | あいうち | わか な |
| ・相内 | 菜月 | ・相内 | 吏那 | ・相内 | 若菜 |
| しもやま | ひまり | | | | |
| ・下山 | 姫麻梨 | | | | |



順不同

『今別町福祉灯油助成事業』

原油高騰に伴い、町では生活困窮者に対して、一律18ℓ3缶分(54ℓ)の灯油購入費(灯油券)を次のとおり助成いたします。

○助成対象世帯(町・県民税非課税世帯)

- ・満65歳以上の方の高齢世帯でかつ、世帯主が満70歳以上の世帯。
- ・障害者(児)世帯。 ・ひとり親世帯

○助成対象外世帯

- ・対象となる高齢者・障害者(児)等が社会福祉施設等に入所している世帯。
- ・生活保護法世帯。 ・今別町に生活実態のない世帯。

助成詳細内容については、チラシをご覧になるか、または担当までお問い合わせ下さい。

お問合せ先：町民福祉課福祉担当 電話 35-2465

～県税口座振替制度のお知らせ～

県では、個人事業税、法人県民税・事業税、自動車税及び軽油引取税の口座振替の申込みを受け付けています。

県税の納税は、便利で安全・確実な口座振替をご利用ください。

申込方法は、通帳と預金届出印をお持ちのうえ、所定の用紙で、最寄りの取扱金融機関又は各地域県民局県税部にお申し込みください。

なお、口座振替の内容、申込期限、取扱金融機関など、詳しくは、東青地域県民局県税部管理課までお問合せ下さい。

電話 017-734-8870

鳥インフルエンザについて

◆鶏など鳥類を飼っている方へ

これまでの調査の結果、平成19年1月の国内発生は海外から渡り鳥によって病原体が持ち込まれたものと推察されています。

鳥は放し飼いにせず、鳥小屋・運動場は防鳥ネットで囲ってスズメやカラス、ハト等の野鳥が入らないようにしましょう。

清潔に飼育し、消毒を十分に行い、次の症状()の場合は、鳥を手で触ったり土に埋めずに家畜保健衛生所へご相談ください。(肉冠や肉垂の出血、顔の浮腫、脚の皮下出血、産卵低下、下痢、神経症状、連続する急死等)

◆死亡した野鳥を見つけた場合

死亡した野鳥を処分する際は、素手で触らずビニールの袋に入れ一般廃棄物に。多数の鳥が死亡している等不自然な場合は、町役場、東青地域県民局地域農林水産部、家畜保健衛生所にご相談ください。

◆鶏肉・卵の安全性

肉や卵を食べて人が感染した例はありません。

お問い合わせ先

・東青地域県民局地域農林水産部 電話017-734-9962

・東青地域県民局地域農林水産部 青森家畜保健衛生所 電話017-742-3791

平成20年度小作料及び農作業標準労賃表

小作料の標準額

☆標準小作料(10aあたり) 平成20年4月1日から			☆参考小作料(10aあたり) 平成20年4月1日から		
農地の区分	小作料の標準額	地域名	農地の区分	小作料の標準額	地域名
田 町内統一	8,000	全地域	牧草畑 町内統一	1,000	全地域
畑 町内統一	2,000	全地域			

農作業標準労賃

【注】この農業労賃及び農作業委託料金は、あくまで取り決めの際の目安となるものであり、各地域により、もろもろの事情があると思われるので、柔軟な対応をお願いします。

1 農業労賃

作業名	単位	標準額		備考
		20年度	19年度	
水田	苗取	1日	4,960	4,880
	田植	1日	4,960	4,880
	除草	1日	4,960	4,880
	稲刈	1日	4,960	4,880
	作脱	1日	4,960	4,880
	病中害防除	1日	4,960	4,880
畑作業	その他作業	1日	4,960	4,880
	一般	1日	4,960	4,880
果樹作業	一般	1日	4,960	4,880
牧草刈取	(モア)	10aあたり	3,000	3,000

【積算根拠】 青森県最低賃金 平成19年10月1日施行 1時間619円 619円×8時間=4,952円

2 農作業委託料金

作業名	単位	標準額		備考	
		20年度	19年度		
水	耕耘(トラクター)	10aあたり	4,500円	4,500円	
	田苗もち	10aあたり	27,000円	27,000円	
	田植	10aあたり	6,000円	6,000円	
	荒代かき	10aあたり	3,500円	3,500円	
	代かき	10aあたり	3,500円	3,500円	
	荒代同時仕上げ	10aあたり	6,000円	6,000円	
	刈	10aあたり	7,000円	7,000円	結束ひもを含む
田	ハーベスタ	10aあたり	6,000円	6,000円	
	コンバイン	10aあたり	12,500円	12,500円	補助員がつかない場合(グレタンク付き)
	コンバイン	10aあたり	10,000円	10,000円	補助員がつく場合
	脱穀	10aあたり	2,000円	2,000円	結束の場合(割増)
畑	生乾燥	1俵あたり	両者間で決める		
	補助乾燥	1俵あたり			
畑耕耘	平坦地	10aあたり	5,000円	4,500円	
	傾斜地	(トラクター)	6,000円	5,500円	
	うね上げ		5,000円	4,500円	

議会だより

発行/東津軽郡今別町議会
編集/議会広報委員会

No.154

道路財源の確保を求める意見書と後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書を採択

【12月定例会】

第372回定例会が12月14日招集され、19日までの6日間の会期で開催されました。

提案された議案は、条例案4件、人事案3件、予算案6件の計13議案と、議員提出議案2件のあわせて15議案が、いずれも原案どおり可決・同意されました。請願・陳情では、後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願書ほか1件が採択されました。

また一般質問には2人の議員が登壇しました。

◆ 条例関係 ◆

○今別町職員の自己啓発等休業に関する条例の制定
職員の大学課程等への履修や国際貢献活動を行うときの休業に関する条例が新たに制定されました。

○今別町国民健康保険条例の一部を改正する条例
老齢年金を受けている65歳以上75歳未満の国保加入者である世帯主の保険料を年金から徴収するための一部改正で、平成20年4月1日からの施行となります。

○特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例
選挙管理委員会の期日前投票管理者・投票立会人の報酬を追加するための改正

○議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
現行で20年3月までとなっている議員の報酬等の削減期間を特別職や一般職と同様の平成24年3月までとするため

の改正。

◆ 人事関係 ◆

○人権擁護委員の候補者の推薦2件
吉田せつ氏(69歳 大泊)、上野一子氏(60歳 大川平)の2名が再度推薦されました。

○監査委員の選任
任期満了による代表監査委員に、平山多三郎氏(73歳 大川平)の再任について提案され同意されました。

◆ 予算関係 ◆

一般会計及び特別会計各補正予算6件について可決されました。主な予算内訳は次のとおりです。

○平成19年度一般会計補正予算
歳出に水道事業会計への繰入金17、065千円、介護サービス事業特別会計への繰入金19、452千円、財政調整

基金の積立金40、000千円など59、590千円を追加し、予算総額を2、313、577千円とした。

○平成19年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算
療養給付費に53、000千円、高額療養費に5、000千円など62、416千円を追加。

○平成19年度国民健康保険特別会計(診療施設勘定)補正予算
医療機器借上料として725千円を計上。

○平成19年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算
職員給与等の調整に71千円を追加。

○平成19年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算
歳入不足の補てんに一般会計から繰入金19、452千円を追加。

○平成19年度今別地区簡易水道事業特別会計補正予算
歳入不足の補てんに一般会計から高料金対策繰入金17、065千円を追加。

◆ 議員提出議案 ◆

○今別町議会委員会条例の一部を改正する条例
議員定数の削減及び地方自治法の一部改正に伴い、2つの常任委員会の委員定数がそれぞれ5人から7人に改正されました。施行は20年3月31日から。

○道路財源の確保を求める意見書
基本的な社会資本である道路の整備に充てる財源の確保を求める意見書が、議員発議によって提案、可決されました。

◆ 請願・陳情 ◆

○後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願書
新たな高齢者への負担増と差別医療を強いることとなる新制度の白紙撤回を求める請願

○割賦販売法の抜本的改正を求める意見書採択に関する陳情書

【第371回臨時会】

職員給与、議員報酬の期末手当を0.05ヶ月削減

平成19年11月22日、第371回臨時会が開催され、県人事委員会等の勧告に基づき一般職、特別職、教育長の給与及び議会議員の報酬の期末手当を0.05ヶ月分引き下げるなどの関係条例の一部改正4件と、今別町地域包括支援センターが「ひより」から「町立今別診療所」内に移転するための関連予算3件が、いずれも原案どおり可決・承認されました。

〔条例関係〕

(可決された議案)

今別町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

今別町特別職の職員の給与と条例の一部を改正する条例

今別町教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例

議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

〔予算関係〕

(承認された議案)

平成19年度一般会計補正予算の専決

平成19年度国民健康保険特別会計(診療施設勘定)補正予算の専決

平成19年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算の専決

平成19年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算の専決

議会の動き

- 10月
- 1日 知内町町制施行40周年記念祝賀会
- 15日 地方分権改革推進青森県総決起大会
- 16日 県土整備部関係への要望及び知事懇談会



レール溶接作業を視察する委員

知事との懇談



- 22日 議会運営委員会 第371回臨時会 東郡社会福祉大会 高規格道路建設促進及び道路整備促進青森県総決起大会
- 26日 知事を囲む行政懇談会
- 29日~12月3日 町村議会議長全国大会及び東郡議会議長研修会
- 12月
- 10日 議会運営委員会
- 14日~19日 第372回定例会
- 14日 総務文教常任委員会
- 17日 J R北海道函館支社へのダイヤ改善要望
- 19日 議会広報委員会
- 20日 青森地域広域消防事務組合議会 青森地域広域事務組合議会
- 11月
- 1日 今別町褒賞授与式
- 6日 議員全員協議会
- 8日 議員全員協議会
- 9日 県議会議長会正副議長研修会
- 13日 北海道新幹線開業促進特別委員会

いっばんしゅもん

福士 和比古 議員

○携帯電話が使えない地区の解消を

質問 二股の一部地区は携帯電話の聞こえの悪いところがありますが、海岸方面の大泊から網不知地区はほとんど携帯電話が使えない状態です。地域の方々は解消の要請が出されています。

この件については、これまで質問してきたところですが現在ほどのような状況か伺います。

総務課長 この件については、平成17年6月に質問をいただいた後、機会あるごとにNTTに要望しております。NTTの調査結果では少なくとも3箇所にアンテナを設置しないと難聴地区の解消ができないとあります。県内には他にも難聴地区が多く、要望に対応できないとの報告であります。

海難事故防止対策の観点から、青森海上保安部からも関係各社に要望していただくようお願いしているところです。

○奥平部道添地区の側溝の入れ替えを

質問 側溝が古く一部が壊れているところがあります。また、蓋がはずれないで、中に入っている土砂等の清掃もできない状況であることから、入れ替えができないものか伺います。

産業建設課長 ご指摘の箇所は、老朽化と道路の舗装が側溝の蓋にかかり外れないものと考えられます。現地を詳しく調査していききたいと思っております。

○奥平部道添地区の地すべりについて

質問 道路の側溝の淵のアスファルトが盛り上がり、さらには民家のブロックの塀にもひびが入っており、地すべりが考えられます。地元では後ろから大きく押されてくる可能性があるのではないかと心配しています。危険性がないのかどうか伺います。

産業建設課長 ご指摘の箇所については、地すべりかどうか裏の法面、家の裏の土留めを詳しく調査し、検討していききたいと思っております。

佐藤 豪 議員

○財政健全化法と今別町の財政状況について

質問 財政健全化法について、総務省は破綻状態の財政再生と、黄信号を示す早期健全化の2段階で自治体財政をチェックする四指標を決め、都道府県に通知したとの報道です。

四指標のうち1つでも基準を超える自治体は早期健全化団体に移行することになり、県では「18年度決算で破綻状態の再生団体はないが、健全化団体は複数ある」と言っているが、今別町の状況はどうなっているのか伺います。

また、19年度は退職職員数も予想より多くなっているが、町独自の財政計画の改正はあるのか。

さらに、連結決算の指標について政府は「自治体の意見を踏まえて」と言っているが、総務省より公表された「健全化法に基づく自治体の財政悪化の判断基準

となる指標」は、当初見込んでいた指標より大きく緩和され、今別町は「早期健全化団体」への基準を超えることは避けられました。しかし、もう1つの指標である公営企業等の健全化指標では、水道会計が資金不足比率122・9%と「経営健全化団体」に該当する深刻な状況にあります。

退職者増に伴う財政計画の改正については、当然ながらその状況に応じ随時見直していくべきものと認識しています。

総務課長 連結決算指標に伴う地方自治体への政府の対応については、地方六団体の意見を多少反映させて衆・参の総務委員会で5つの付帯決議が出されました。その中で当町に関連するものは、連結実質赤字比率の早期健全化基準について地方公共団体の財政規模の考慮と、財政基準についての3年間の経過的な措置が適用になっていきます。

○平成20年度の予算の骨子について

質問 財政的に厳しいわが町も予算編成時期に入っています。町民の間では町には予算がなく、何もできないのではないかとこの失望感が漂っています。

そこで、20年度の重点事業は何か、これまでの各種事業は継続されるのか、町民が将来に希望の持てる新たな活性化事業計画はあるのか伺います。

総務課長 新年度予算については、現在策定作業中であり具体的な事業については精査中であります。

重点事業、各種事業については、継続事業として融雪溝の整備事業、急傾斜崩壊対策事業、浄化槽設置整備事業があります。

また、後期高齢者医療制度の開始とそれに伴う各種制度・事業変更への対応等があります。

地域活性化に資する事業としては、仮称「奥津軽駅」の駅前整備事業があります。これについては、町民を交えた仮称「地域活性化対策検討委員会」を立ち上げ取り組んでいきたいと考えています。

○後期高齢者医療制度に対する考え

質問 後期高齢者医療制度は平成20年4月1日施行ですが、問題が多く国民に十分理解されないままの施行になりそうです。制度の内容は、75歳以上のすべての高齢者から保険料を徴収。また、月額1万5千円以上の年金受給者はすべて年金からの保険料徴収、保険料滞納者には健康保険証を取り上げ、医療費の全額負担をさせる。75歳以上を対象にした別立ての診療報酬を設定し高齢者に差別医療を強いるものになっています。

どれもこれも大問題で、制度の中止、撤回を求める声が高まっていますが、町長の所見を求めます。

また、制度の施行による自治体負担について、当町はどうなっているのか伺います。

さらに、国民年金の未納者にも国民健康保険証は交付すべきと思うが、これについてはどのような考えか伺います。

町長 国が決めたことを中止、撤回することは立場上、難しいことをご理解願います。

町民福祉課長 国民年金未納者への短期保険証を交付できるという制度の適用は考えていません。

後期高齢者医療制度の町負担分の項目としては、青森県後期高齢者医療制度の広域連合の医療給付費総額に係る12分の1の市町村定率負担、県広域連合への事務費負担、医療給付費総額に係る10分の4を国民健康保険税として徴収し負担する若年者支援金、新たに徴収することになる保険料の所得等による減額分の4分の1の保険基金安定分に係る負担金があります。

○津軽今別医院休診に伴う今別診療所の運営は

質問 津軽今別医院の休診で今別診療所の患者が急増しているようです。薬も遅く帰りのバスに間に合わないなどの声が出されています。そこで、患者急増に伴う人員配置やバスの増便を図る考えがないか伺います。

また、今後の経理の見通しについて、町の交付金も繰入れすべきと思うがどうか。

町長 診療所については、2千万ほどの赤字の見込みでしたが、職員異動と交付金の繰入れ等により赤字を最小限に抑えるよう努力しているところです。

町民福祉課長 ご指摘のとおり診療所の患者が増え、人員配置についても苦慮しているところです。近日中に津軽今別医院が開院することのお話も伺っており、臨時バスや人員についてはその動向を見ながら、適切な対応をしていきたいと考えています。

○資源・ゴミ袋代の軽減を

質問 水道料の値上げに伴い、資源・ゴミの扱い方に関心が高まっています。ビン、缶は洗ってから資源・ゴミに出してあり、水道代と二重の負担になっていることから、袋代の軽減を図るべきと考えられているか。

また、町村別の資源・ゴミの回収数量、金額の推移について伺います。

さらに、缶、ビンを整理している現場は大変な騒音です。難聴などの特別な検査が必要と考えるが町の考えを伺います。

町民福祉課長 平成14年12月より有料化に伴い、資源・ゴミの収集を実施しリサイクルの向上を図ってきました。現在は、一般廃棄物の可燃、不燃、資源・ゴミ、粗大ゴミの分別収集が定着してきています。今後とも町民のご協力をお願いいたします。

町村別の資源・ゴミ回収数量については、今別町が95トン、外ヶ浜町が142トン、蓬田村が34トンとなっております。

上磯地区ストックヤード全体の売払い収入は、平成17年度は241万8千円で18年度は354万2千円です。112万4千円の増となっております。

現場の検診については、広域事務組合で定期健康診断で聴力検査を実施し、適正な職場管理に努めているとのこと。

45 町のたから



三上 瑚々ちゃん
(浜名地区)

元気で思いやりのある
子どもに育ってほしい。
(母 奈緒美さんの願い)

町に住所を有する3歳以下(平成16年4月2日
誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

◆人権相談所開設のお知らせ◆

とき 平成20年2月13日(水)
午前10時~午後3時
ところ 中央公民館

藤田 光雄 ☎35-2224
高名 和丸 ☎35-2332

当日、用事等で来所できない場合は、自宅でも
受付してしますのでお気軽にご連絡下さい。

◆行政相談所開設のお知らせ◆

とき 平成20年2月23日(土)
午前10時~午後3時
ところ 中央公民館

行政連絡委員 成田 リ世子 ☎35--3860

相談は無料で秘密は守ります。

2月は赤十字社員増強運動月間です!

2月1日から「あなたの身近に赤十字・・・」をス
ローガンに「赤十字社員増強運動」が実施されます。
赤十字の様々な活動は皆さんから寄せられる活動資金
(社費・寄付金)によって支えられています。

ご支援いただいた活動資金は、国内外で災害救助活
動、赤十字奉仕団によるボランティア活動、いざとい
う時の為の応急手当の知識技術を学べる救急法等講習
普及活動などに役立っています。

お問合せ先: 町民福祉課福祉担当

電話 35-2465



冬休みは荒馬つ子スワールで
スキーに行きました。子どもは
たった5人しかいなかったけど
バスの中でさわいどり、スキー
をして楽しみました。
もう中学校だからもう1年お
そく生まれてまた荒馬つ子スワ
ールに行きたいなと思いました。

① 川村 修平くん
② 浜名
③ まだ決まっていけない!



5・6年生でやるスケート教
室で最初はいっぱいころんだけ
どなれてきたらじょうずになっ
てうれしかったです。

① 吉田 海人くん
② 大泊
③ タクシードライバー

元気な子ども達

「今別小学校6年生」
①氏名 ②地区名 ③将来の夢

ご結婚おめでとうございます

秋田 侑也 (二股)
葛西 幸枝 (五所川原市)

お悔やみ申し上げます。

藤田 花世 (81) 奥平部
相内 ミサオ (77) 二股
佐藤 兼正 (77) 今別
高木 タマエ (77) 大川平
大畑 たを (87) 鍋田

今別の姿 (平成19年12月31日現在)

面積 125.28km²
人口 3,779人(-2)
男 1,781人(-2)
女 1,998人(±0)
世帯数 1,628 (-1)

()内は前月比

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出て下さい。また、東
奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

戸籍の窓口

12月1日から31日の届出先



編集後記 わのこころ

みなさんお元気ですか!
今年のお正月は天候も良く、皆
さんもお心地よい気持ちで新年を迎
えられたのではないのでしょうか?
中には紅白やk-1などを見なが
らつつい水補給が過ぎてしまっ
た人もいたのでは?

正月は新年を迎え、喜ばしく楽
しい行事なので、多少の飲みすぎ
は良いのでは。でも、本心に楽し
くうれしいのは、お年玉がもらえる
子どもたちかもしれないね。
昨年同様暖冬から早1年、今年
も雪が少な暖かいのかな?と思っ
ていましたが、正月が終わるのを
待っていたかのようにさんび日が
続いています。昨年同様続く灯油
(ガソリン等)の高騰の中で、何
とか燃料代を節約できないものか
と、ズボン3枚以上、シャツ3枚
以上、靴下2枚で節約を試みまし
たが、重大なことに気が付きまし
た?最近、というか数年前から体
内の脂肪を蓄えすぎて、逆に多く
の衣類を着ると息が出来ないほど
苦しく、節約より自分の命を選択
して断念しました。もうメタボへ
の階段を登り始めているのでは!
ここは早期決断ということで、メ
タボ対策に取り組みたいと思っ
ています。

1月には、町文化賞・スポー
ツ賞の授与式が行われ、平成19年に
活躍された多くの方々を受賞され
ました。受賞された方々は、これ
からも更なる活躍をご期待申し上
げます。

2月は、婦人芸能祭が開催され
ます。入場は無料なので、一般の
方々も足を運んでみてはいかがで
すか?今別の芸能人をただで見る
ことが出来ます!

寒さはまだ続きますので、風邪
などに気をつけて下さい!
『それでは・・・ハハハ』
『平寛』